

令和3年1月20日
都市経営戦略会議

「第2次岩槻まちづくりマスタートップラン」 (素案)について

都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所

●審議事項

『第2次岩槻まちづくりマスタートップラン』 (素案)について

●説明の流れ

1. 目的・背景及び検討組織体制
2. 改定のポイント
3. 第2次岩槻まちづくりマスタートップラン素案について
4. 今後の進め方

審議事項

1. 目的・背景及び検討組織体制

●目的・背景

- ・第1次プランの目標年次が令和2年度までとなっていることから、第1次プランの取組状況、社会情勢の変化等を踏まえ、新たな視点を加えた「第2次岩槻まちづくりマスターplan」の策定を進めています。

●検討組織体制

府内

〈検討委員会〉

部長級

アクションプランの所属部

〈検討部会〉

課長級

アクションプランの所属課

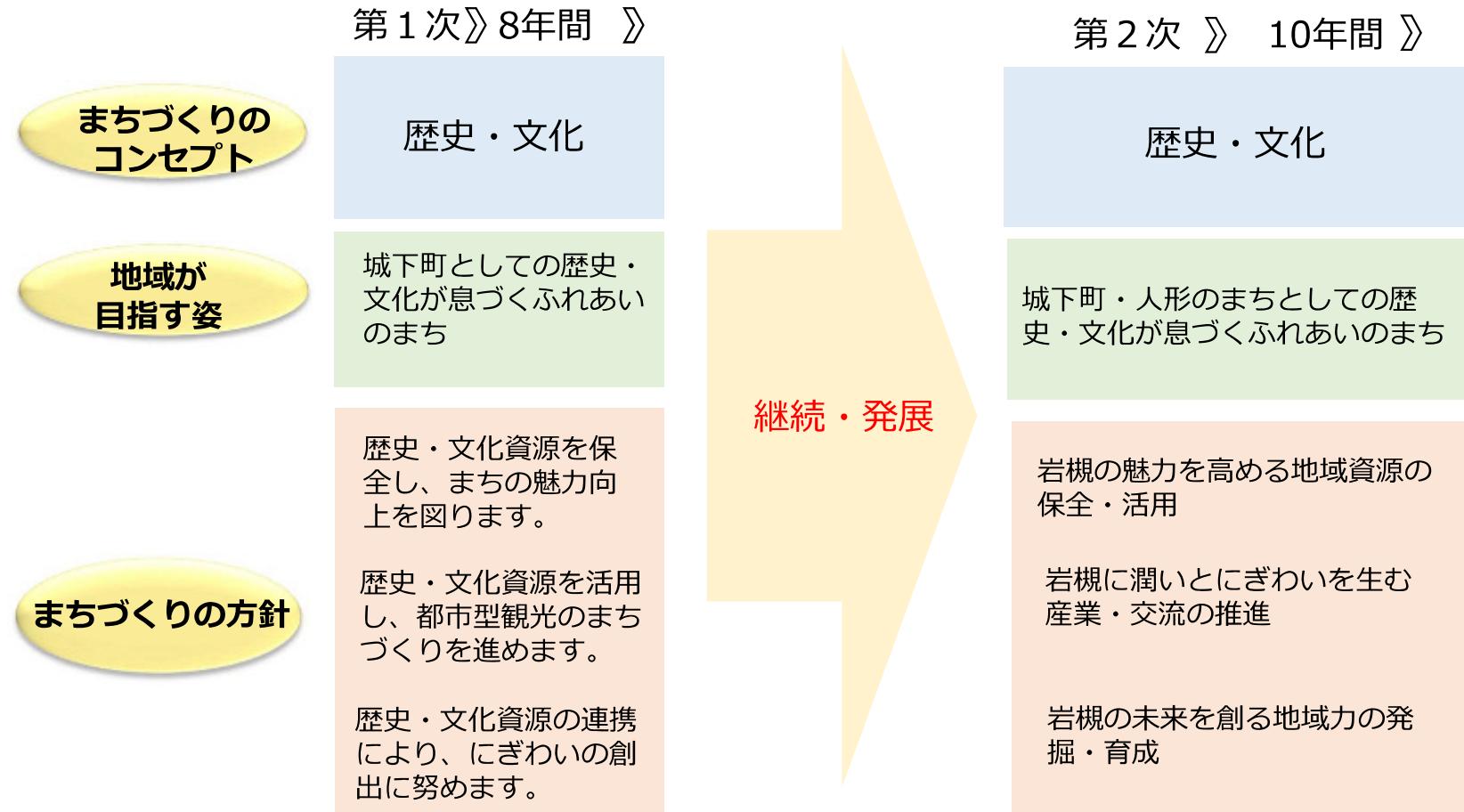
府外

〈策定協議会〉

学識経験者、関係団体の代表者

公募の各委員

2. 改定のポイント



2. 改定のポイント

第1次（現行）》8年間》

取組のテーマ

来る
知る
巡る
楽しむ
休む

第2次（改定案）》10年間》

みがく
つなぐ
つくる
たのしむ
はぐくむ

プランの推進

- ・ 市民が主役のまちづくり
- ・ 市民と行政の協働

住む人、
働く人の視点

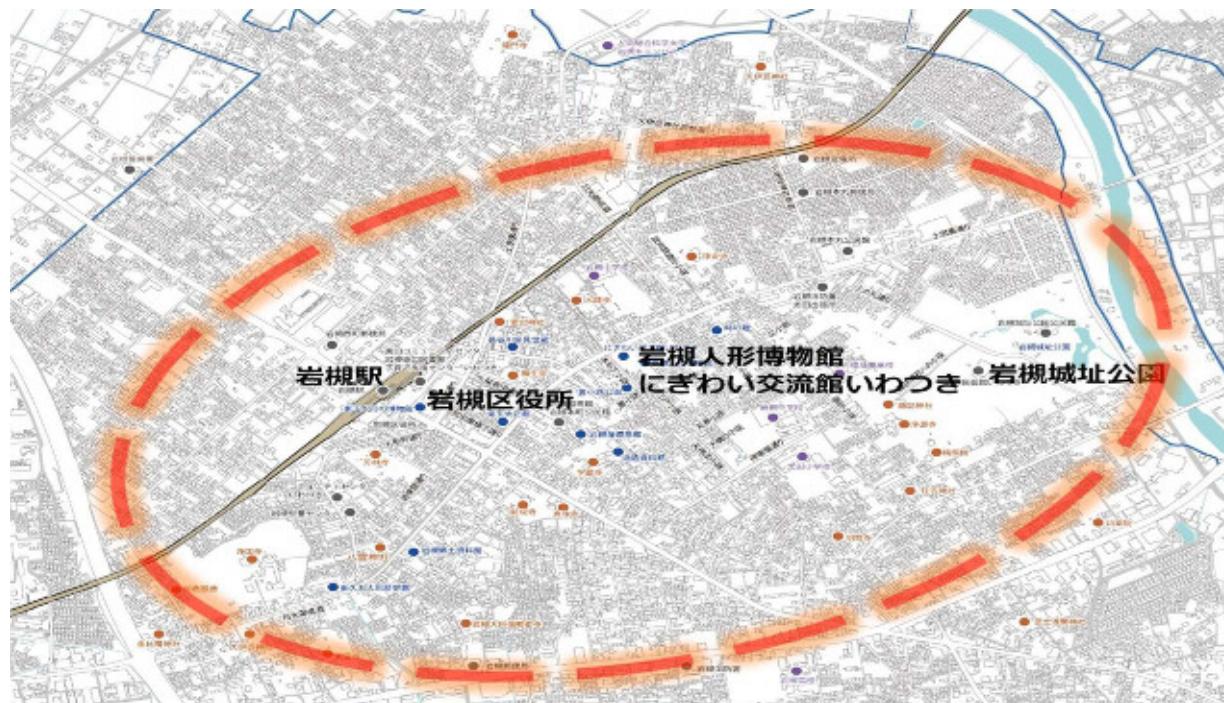
継続

- ・ 市民が主役のまちづくり
- ・ 市民と行政の協働

3. 第2次岩槻まちづくりマスターplan素案

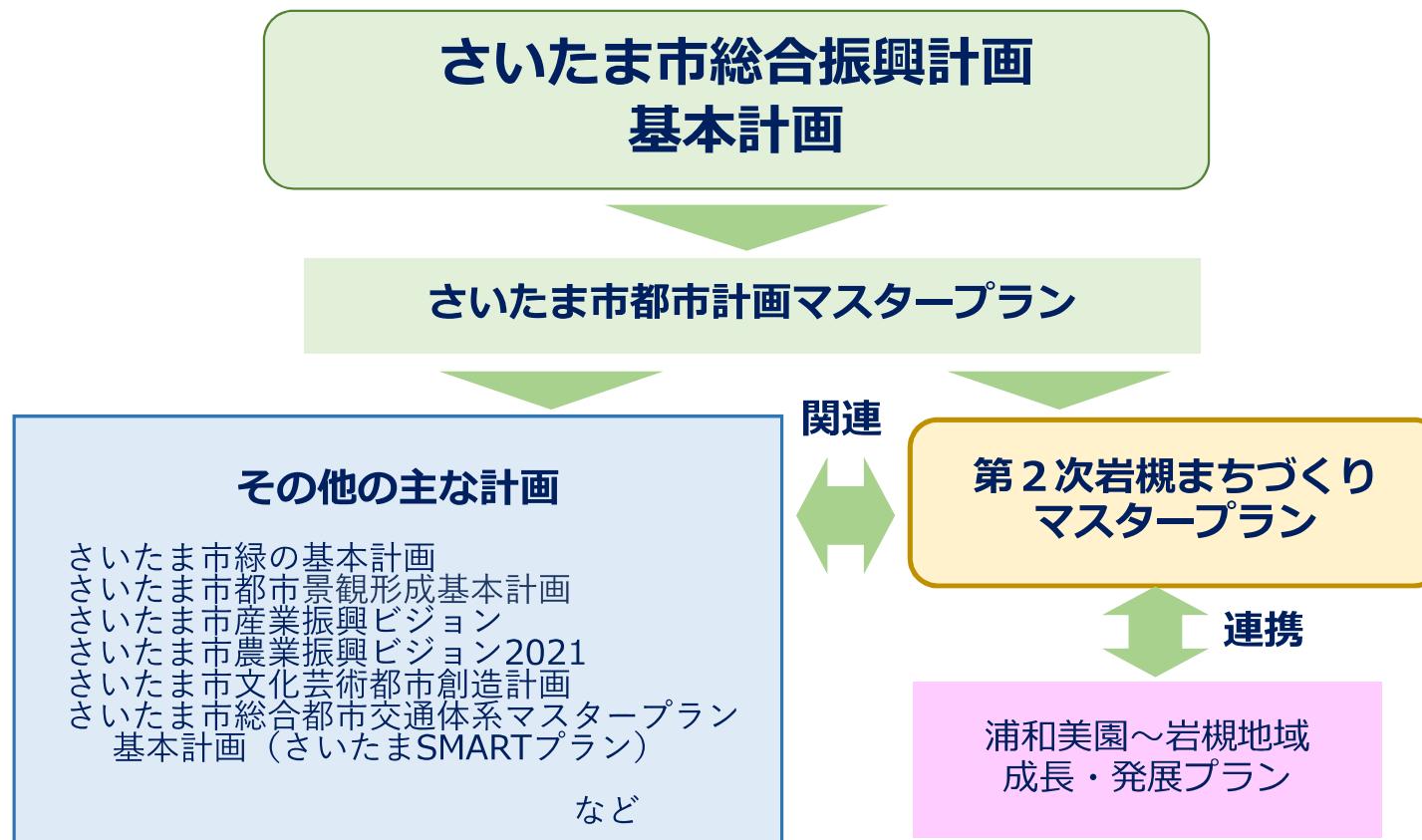
●対象区域

岩槻駅、岩槻区役所、岩槻人形博物館及びにぎわい交流館いわつき、岩槻城址公園を含む岩槻駅周辺区域とします。(概ね以下の範囲)



3. 第2次岩槻まちづくりマスターplan素案

●計画の位置づけ



3. 第2次岩槻まちづくりマスターPLAN素案について

●これまでの取組の評価(第1次マスターPLANの評価)

- 達成が7、継続が9となりました。
- 岩槻駅舎、岩槻人形博物館、にぎわい交流館いわつきなど拠点的施設の整備は進みました。
- 街中に点在する施設や歴史的まちなみなど地域資源（ハード）の質の向上や、新たなプログラムや商品の開発などの取組（ソフト）については、継続し充実していく必要があります。

	主な取組内容	取組の展開	結果
来る	来訪アクセス性の向上	岩槻駅舎の改修	達成
		地下鉄7号線延伸促進	継続
	観光駐車場の適正な配置	大型バス駐車場の確保	継続
知る	まちの資源・魅力のPR	観光マップや情報誌等の発行	継続
	誘導サインの適切な配置	サイン計画の作成	達成
	観光案内の充実	観光案内所の設置	達成
巡る	回遊空間の整備	ストーリー性のある回遊ルートの設定等	継続
	歴史・文化的景観・修景の整備	景観形成（歴史の小径の整備等）	継続
	まちなか回遊ツールの導入	レンタサイクルシステムの導入等	継続
楽しむ	歴史・文化資源の周辺整備	時の鐘等の周辺整備方策検討	継続
	観光拠点の整備	観光交流機能の整備検討	達成
	体験・交流施設の充実	(仮称) 岩槻人形会館の整備等	達成
	イベントスペースの整備	まつり広場等整備	達成
	観光付加価値の創出	特產品等の開発	継続
休む	休憩スポットの整備	ベンチやトイレの適切な配置	継続
	休憩施設の整備	観光拠点内への休憩施設整備	達成

3. 第2次岩槻まちづくりマスターplan素案について

●主な取り組み内容の達成

- 点在する歴史的施設や岩槻駅舎の改築に加え、令和2年2月には新たな拠点となる岩槻人形博物館やにぎわい交流館いわつきが開館しました。



岩槻駅舎(H29.3 完成)



にぎわい交流館いわつき(R2.2.22 開館)



岩槻人形博物館(R2.2.22 開館)

3. 第2次岩槻まちづくりマスターPLAN素案について

●取組の課題と次期プランの展開

【第1次プラン】

- ・地域資源の活用が不十分
- ・岩槻の P R 不足
- ・付加価値の必要性
- ・観光客や住民が楽しめる環境不足
- ・産学官民の連携不足

課題の抽出と
取組の見直し

発展的な取組の展開

【第2次プラン】

「みがく」

- ・地域資源の魅力向上

「つなぐ」

- ・情報発信力の強化

「つくる」

- ・岩槻ブランドの開発

「たのしむ」

- ・多様な交流の場の創出

「はぐくむ」

- ・エリアマネジメントの導入

3. 第2次岩槻まちづくりマスターPLAN素案について

●取組の展開

■ 継続9、新規12の取組を設定しています。

テーマ	取組内容	取組の展開	備考
みがく	まちなみづくり 地域資源の魅力向上	歴史的なまちなみづくり 店舗や住宅の軒先の活用	継続 新規
		岩槻の魅力再発見 主要な地域資源の周辺環境整備	新規 継続
	地域をつなぐ交通環境の向上 関係人口増加を図る情報発信力の強化	まちなか移動環境の向上 地区外からのアクセス性の検討	継続 継続
		プロモーション力の向上 文化交流の推進	新規 継続
つくる	多様な産業を生かした岩槻ブランドの開発 岩槻の地域固有の魅力づくり	新たな特產品開発 新たな地域資源の発掘・創出	継続 新規
		岩槻のオリジナルストーリーづくり 魅力を引き出すソフトの充実	継続 継続
	地域を活性化するまちの更新 多様な交流の場や機会の創出	活性化と潤いに配慮した都市の更新 まちなか公共空間等の利活用	新規 新規
		にぎわいや体験の場の創出 にぎわい交流館いわつきの活用	継続 新規
		駅周辺の居場所づくり	新規
		エリアマネジメントの推進 多様な主体をつなぐプラットフォームの形成	新規 新規
はぐくむ	次世代に継承するまちづくり	伝統産業を学び継承するまちづくりの推進	新規
		新たな文化の創造と人材育成	新規

3. 第2次岩槻まちづくりマスターPLAN素案について

●まちづくりを進める仕組みづくり

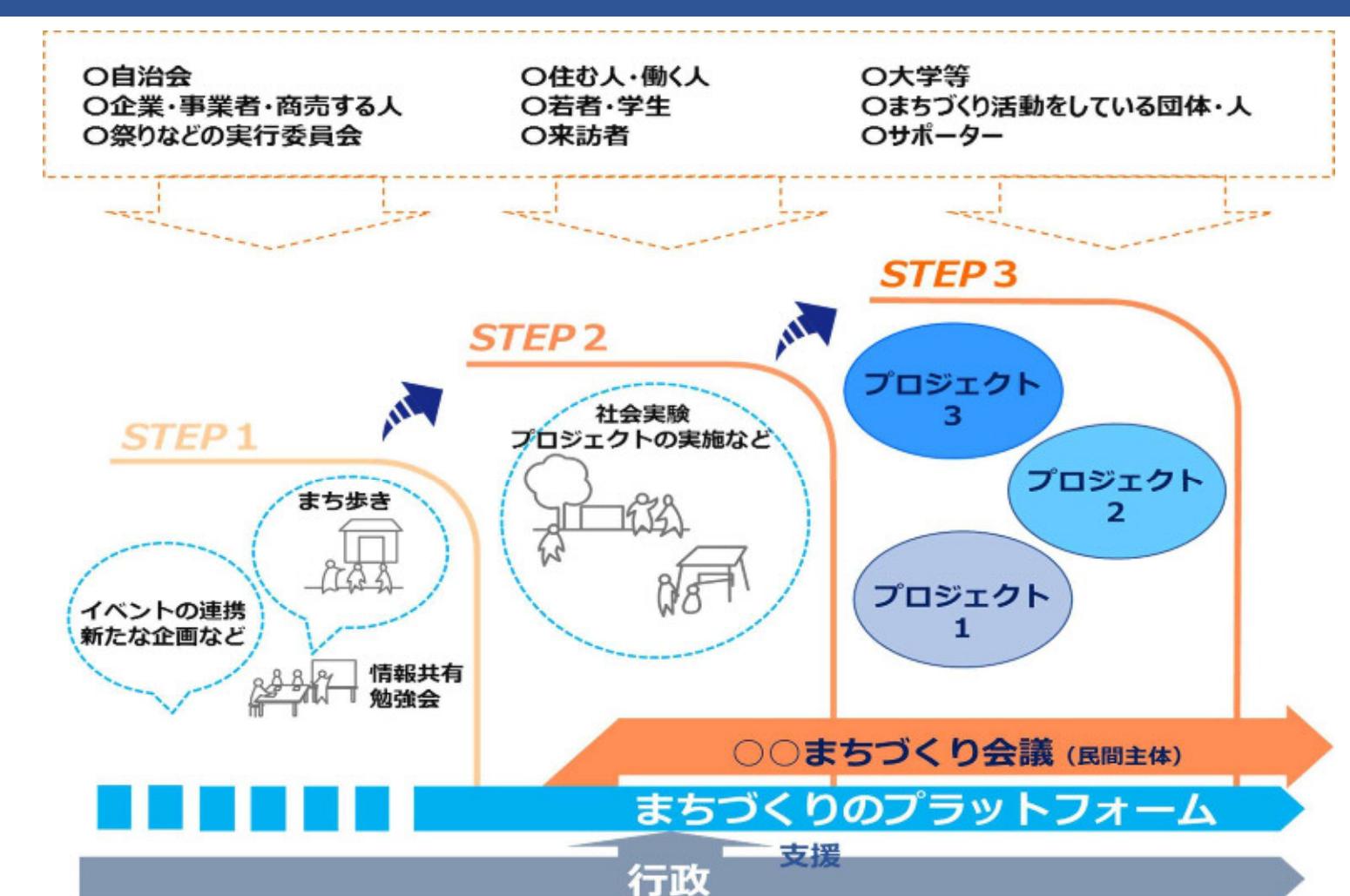
まちづくりのプラットフォーム

◆目的

多様な人材や団体が集い、情報共有とマッチングをすることを目的とします。



3. 第2次岩槻まちづくりマスターplan素案について



4. 今後の進め方

